

日本学術会議25年史目次

各期の活動

第1期報告	3
日本学術会議の成立	3
学術体制刷新委員会委員長報告	4
学士院長あいさつ	7
学術研究会議会長あいさつ・その他	10
発会式典	10
第1回総会における審議	10
第2回総会以後の活動	13
科学技術行政協議会（STAC）と日本学術振興会	17
会長・副会長・部長等の訪米	18
国際学術会議への出席	19
創立1周年記念会	19
関連資料	19
第2期報告	31
概　　説	31
いくつかの提案	31
研究所等の設置について	32
社会的諸情勢と関連して	33
原子力研究について	35
学術会議と外部組織	37
国際交流の進展	38
大学に関する諸問題	39
学術体制討論会について	40
選挙についての紛争	40
日本学術会議の所轄について	41
科学研究費補助金について	42
関連資料	42
第3期報告	52
概　　説	52
原子力問題	53
原子力3原則	55
原子力に関する基本法の制定について	55

目 次

放射線影響問題	56
動力協定をめぐる諸討議	57
原子力研究についての国際会議	57
原子力特別委員会の設置	58
大学における原子力研究	58
ラッセル・インシュタイン宣言	59
長期研究計画調査委員会	59
研究所、研究機構の設置	61
国際研究調査計画への協力	62
学術会議とほかの機関との関係	63
教 育 問 題	64
ソビエト連邦及び中華人民共和国との学術交流について	65
その他特記すべき諸事項	66
国際的な学術交流についての二、三の決議	67
災害に関する要望	67
環境保護について	67
関 連 資 料	68
第 4 期 報 告	75
概 説	75
外部組織との関連	76
南極観測について	77
原子力問題	77
原水爆実験反対	78
ゲッチング宣言と第1回パグウォッシュ会議	78
その後の原水爆反対声明	79
原子力平和利用等に関する諸問題	79
研究費の増額について	82
研究所設立の要望	84
その他の研究体制について	85
研究者の待遇	85
学問・思想の自由について	86
国際学術交流について	86
ドイツ連邦共和国の訪問	87
その他勧告・要望	87
学術記者会の発足	87
関 連 資 料	87
第 5 期 報 告	102
概 説	102

目 次

委員会の存置改廃等内部機構の整理	102
科学技術会議と学術会議の関係	103
科学技術会議に対する諮問第1号答申に関する学術会議の勧告	104
科学協力に関する日米委員会と国際協力5原則	106
学術の国際交流に関すること	107
大学等への各種の助成について	107
各種研究活動事業の促進の勧告	108
各種研究所及び研修所の設置の勧告	109
科学者の待遇の改善その他	110
その他の勧告	110
原子核実験に関する二つの国際的アピール	110
大学の管理運営について	111
関 連 資 料	111
第 6 期 報 告	135
概 説	135
大学制度に関連して	135
科学研究計画第1次5か年計画	136
諸研究所の設立について	139
情報科学の研究機関の設立について	140
地震研究について	141
科学者の待遇について	141
私立大学への助成	142
大学等への寄附金について	142
国際学術交流について	143
沖縄との学術交流について	144
原水爆反対等戦争と平和にかかる諸決議	144
その他の諸勧告・声明	145
関 連 資 料	147
第 7 期 報 告	166
概 説	166
研究所・研究機関、研究体制にかかる勧告	166
情報関係の研究所	168
主として生物学に関連する研究所等	169
理学部門の研究所	171
原子力研究及びその関連	172
宇宙科学、地球科学	173
工学関係の研究所の設立勧告	174
研究費関係について	175

目 次

科学研究費補助金問題	176
昭和44年度科学研究振興に必要な予算について、その他	177
国際学術交流と関連して	177
科学者の待遇等に関するもの	178
日本学術会議と他機関との関係	179
沖縄・小笠原関係	180
平和問題について	180
そ の 他	181
関 連 資 料	181
第8期報告	197
概　　説	197
第8期中の活動の総括	198
新設された特別委員会等	198
審議の三つの重点	199
大学問題の検討	200
大学改革についての勧告	202
自然、文化財の保護と公害問題	203
沖縄に関する諸問題	204
原水爆被災資料センターとB C兵器禁止	205
研究予算、研究所設置等	206
関 連 資 料	209
第9期報告	225
概　　説	225
委員会体制の改革	225
広報活動の強化	229
学術交流上の諸問題	230
第9期における主な勧告・要望等	232
国際学術交流との関係について	235
平和問題、その他関連事項	236
その他の事項	236
関 連 資 料	237
日本学術会議前史	
東京学士会院・帝国学士院・学術研究会議・日本学術振興会	250
東京学士会院	250
帝国学士院	251
学術研究会議	253
日本学術振興会	259

目 次

終戦後の学術体制刷新の動き	261
学術体制刷新委員会	265
前史関連資料	281
各 部 の 活 動	
第1部報告	297
第2部報告	302
第3部報告	307
第4部報告	313
第5部報告	329
第6部報告	337
第7部報告	345
委 員 会 の 活 動 ・ そ の 他	
研究費委員会	353
科学者の待遇問題委員会	362
長期研究計画委員会	370
学問・思想の自由委員会	380
学術体制委員会	388
学術交流委員会	398
特別委員会	406
アジア・アフリカ研究特別委員会	406
人文・社会科学振興特別委員会	409
大学問題特別委員会	411
1970年代の科学・技術特別委員会	418
日本学術会議のあり方検討特別委員会	425
原子力特別委員会	430
原子核特別委員会	434
国際生物学事業計画特別委員会	438
国際地球観測特別委員会	440
宇宙空間研究特別委員会	442
南極特別委員会	445
海洋学特別委員会	450

目 次

水特別委員会.....	453
環境問題特別委員会.....	455
沖縄問題特別委員会.....	457
そ の 他.....	461
学術会議会員選挙.....	461
地 方 区.....	464

附 属 資 料

I 関 係 法 規	473
II 組 織 ・ 予 算	494
III 諮 問 ・ 答 申, 助 告 ・ 声 明 等	551
IV 国 際 学 術 交 流	569
V 会 員 選 挙	597
総 会 年 譜	600

注：文中の※印については各期の関連資料参照